



センター長あいさつ(藤敷庸一)

あけましておめでとうございます。

2025年5月で3年目を迎えることとなる児童家庭支援センターとして、このこは、これまでやってきたことをさらに充実したものととしていく年としたいと思っています。

このこ広場(親子広場)、このこ食堂(赤ちゃん食堂)と定期的に開催しながら、各市町の乳幼児健診へのスタッフ派遣によって、小さい子を抱えたご家庭との間に広げてきたネットワーク。このこルーム(適応指導教室)や心理士派遣、相談など小中高校との連携で広げてきた教育機関とのネットワーク。各福祉事業所や子ども食堂、社会福祉法人との連携で広げてきた地域福祉とのネットワーク。そして、各市町の要対協への参加で広げてきた行政とのネットワーク。このこは、家庭・地域・学校・行政とのつながりを広めたくしながら、ここまで進んでまいりました。

これらの土台を活かしながら、教育と福祉の両側面から困り感のある親御さんやお子さんの支援体制を、さらに複合的に構築していきます。そして、そのことをどなたからも理解していただけるように、もっと、見える形にしていきたいと思っています。

最後になりましたが、旧年中は皆様には大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

特集

『入園に向けての準備って』何をしよう

来年度から保育園や幼稚園への入園を考えている方も多くいらっしゃると思います。入園が決まるのはもうしばらく先かと思いますが、決定後の準備についてのお話を今回はお届けします。

必要な物の準備

入園に向けての準備でまず思いつくのは必要となってくる物の準備です。これは各園で詳しく教えていただきます。揃えていくことをお子さんと一緒に楽しんでみてください。

是非、揃えた物を子どもさんが自分の物として認識し、保育園や幼稚園でこれを使うのだということを楽しみに出来るようにしてみてくださいいかがでしょうか。

心の準備

新しい生活を始めると言つことは、保護者の方にとっても、子どもさんにとっても大変不安の大きいことです。その不安を少しでも和らげるための準備が心の準備です。

心の準備には物事の見通しもてるということと、「これやったことあるよ!」という経験が大切です。心の準備をするにはどのようなことに取り組みが良いのか、考えてみましょう。



登園の時間を見越した生活

今、朝起きている時間は、登園する時間に間に合う時間でしょうか。朝起きて、朝ご飯を食べて、身支度をして出かける。この時間を見越して起きる時間を決め、早く起きるためには早く寝るという習慣を今からつけていくと、朝眠たいから園に行きたくない!ということはなくなるでしょう。



食事

好き嫌いは子どもたちそれぞれにあると思います。「園に通い出すから今まで嫌いだっただ物も食べない」ということはありません。ただ、苦手な物も子どものお血にもほんの少しでも盛って、見慣れた食材にしてあげてください。そして、親御さんがおいしそうに食べながら、「おいしいよ。一口どう?」と時々誘ってみてください。

そのうち園で食べられるようになり、家庭でも食べて見せてくれるようになるでしょう。

返事や挨拶

入園すると、今までよりも名前を呼ばれ、返事をする機会が多くなります。幼稚園「このこ」のような形でかまいません、「○○ちゃん」「はい!」と返事をしたりする遊びも良いでしょう。又、入園すると毎日先生や友達と挨拶を交わします。家族間、親類の方、顔見知りのご近所さんなどと、日常生活の中で簡単な挨拶を交わすことも良い練習になります。

着脱靴の脱ぎ履き

服の脱ぎ着は年齢によって出来ることとが違いますが、一歳過ぎの子どもさんも肌着やトレーナー等、頭の上にセットしてもらい、自分で引つ張って「はあ」と顔を出す、ズボンの最後の一上げを自分で上げてみる等、簡単なことができます。経験しておく方が良いでしょう。子どもは意外と遊び感覚で覚え、出来ることが増えていきます。靴の脱ぎ履きについても同じです。出来る部分だけ自分で(2面に続く)

このこ相談
連絡先
メール



電話 0739-45-8818



通信

のこのこ
くまのっ子 児童家庭支援センター



令和7年1月号
(第10号) (通算20号)

運営者
特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク



「ぐるんぱの
ようちえん」
西内ミナミ 作
堀内誠一 絵
福音館書店

(2面から続く)してみるといいですね。上手だね〜!の言葉は子どもの意欲を高めます。

○おむつがとれない

入園に向けて!と慌てなくても大丈夫です。園に持って行くトレーニングパンツを一緒にお気に入りの物を選び、「こんなかわいいパンツがあるんだよ!いいね!」と、トレーニングに向けての準備をしておきましょう。出来そうであれば、オマルに股がる練習だけをしておくのも良いかと思えます。もちろん「今頑張る!」と言う子どもさんは、応援してあげてください。

○園でどんなことをするのかを知る

「保育園・幼稚園4月から行くよ!」と言われても、どんなところで何をするのか分からないと不安ばかりがつります。園では「みんなでお歌を歌うんだって」「お絵かきするんだって」「お友達や先生とお外でいっぱい遊ぶんだよ」「おいしい給食も食べるんだよ」等々、どんなことをするのか、折に触れ話してあげると良いでしょう。特に子どもが好む活動を話してあげることがおすすめです。入園をテーマにした絵本の活用も良いですね。



「おむかえ」
ひがし ちから
作・絵
校成出版社



「ようちえん」
ディックブルーナ
作・絵
福音館書店

不安が強いようでしたら、入園する園に連絡を取り、見学をさせてもらうことも可能です。

新しい生活を楽しみにしたい

入園までの期間にこれらのことをゆつくりと経験しておく、「これ、やったことあるよ!」「これ、知ってるよ!」ということが増えます。園での生活について、少し知っていることがあると、子どもなりにきちんと見通しをもつて園に通うことが出来ます。それだけでも子どもの心の負担は軽減します。ただ、あれもしなくちや、これもしなくちや!と生活が慌ただしくなるとは親御さんが疲れて余裕がなくなるとは逆効果...。一番大切なのは、親子で新しい生活を楽しみにしたお話をたくさんすることです。



「このこ」にも、入園に関する不安や疑問などいつでもご相談ください。心を軽くして、4月を迎えましょう。



【追記】入学について

小学校への入学についても、楽しみにしている子、不安に思っている子と様々です。新しい環境、生活、友達、お勉強って難しいかな...色々考えてしまうのは、子どもが成長した証拠です。

保護者の方としてもたくさん気になることがありますね。ですが、まずはやっぱり学校を楽しんでくれること!だと思えます。生活のリズムを整えることは、前向きな気持ちで学校に向かう上で一番重要なことです。

夜更かしして眠たい朝、大人も仕事しんどいな...となりませぬ。子どもたちも同じです。入学前には、一日の過ごし方を子どもと一緒に考え、相談してみてください。何事も一方的に「こうしなさい!」「自分でしなさい!」と言ったでしよ!とならず、共に考え、いい案を出し、実行するための環境を整えてあげられるといいですね。

そうすることで、入学してからも、困ったことはおうちで相談してみよう!と何でも話し合える関係が築きやすくなるでしょう。

子どもと学校その2 「義務教育の義務って?」

知ろう、考えよう

シリーズ「子どもと学校」その2は、「義務教育」の義務って誰の義務か、何の義務かを改めて確認してみます。

学校の社会の時間に、日本国民の三大義務は、「教育・勤労・納税」で、義務教育という言葉も習いました。

その時のことを思い出して、もう少し詳しく学びます。

習ったように日本の法律や規則のおおもとである日本国憲法には、義務教育について記されています。

26条第2項;すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

もう少し学んでみると、憲法に基づき、教育基本法には以下のように定められています。

第5条第1項;国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、普通教育を受けさせる義務を負う。

そして、憲法・教育基本法を具体化するために、学校教育法が示されています。そこでは、第16条で「保護者は...子に9年の普通教育を受けさせる義務を負う。」とあり、第17条第1項で「保護者は、...小学校義務教育学校の前期課程、又は特別支援学校の小学部に就学させる義務を負う。」とされ、同条第2項で「保護者は、...中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部に就学させる義務を負う。」と規定されています。

日本国憲法・教育基本法・学校教育法から、義務教育の義務とは、「保護者が子どもに小中9か年の普通教育を受けさせる義務」であることを改めて確認できました。

いっしょに学びませんか



のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～

1月


2024年も残すところ半月ほどとなりました。皆様にとってどんな一年でしたでしょうか。2025年が素敵な一年となりますように。子ども達が安心して健やかに育つことができる世の中になるように…心から願っています。
 のこのこでも、親子でゆったり、ほっこり出来る場をつくり、お待ちしております。



1月の予定

親子ひろば 9:30～11:00
 1月27日(月) 自由遊び・紙芝居など

親子リトミック
 1月15日(水) 10:00～10:40頃
 (定員) 8組
 申し込みが必要です(右のQRコードから)
 動きやすい服装でお越しください



のこのこ食堂 食堂はどの年齢の子どもさんにも利用していただけます
 1月20日(月) 11:00～12:00
 (親子100円) ※大人一人増えるにつき+100円




開催場所について



日	1/27(月)	1/15(水)	1/20(月)
場	クオリティーソフト(株)東館2F		白浜バプテストキリスト教会
所	白浜町中 1700-2クオリティーソフト(株)東館(TEL 0739-45-8818)		白浜町 3137-9 (TEL 0739-43-8981)
内容	親子ひろば	親子リトミック	のこのこ食堂 (ひろばはありません)

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(のこのこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。
 授乳スペース、おむつ替えスペースあります

20日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用のみ予約が必要です。利用される方は1月17日(金)17:00までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
 ※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。




くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ
 連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこHP



G mail





ママと子ども(赤ちゃん)のほっとスペース 



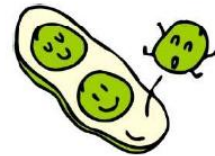
のこのこ

令和7年

1月

子ども(赤ちゃん)食堂

利用料:大人の方のみ 100円



※要予約

開催日 令和7年 1月20日(月)11時~12時ごろ



※食堂のみの開催になります。広場はありません。

開催場所:白浜バプテストキリスト教会

白浜町 3137-9 **※駐車場は白浜はまゆう病院様の駐車場になります。**

育児についてや離乳食の悩み相談もできます。

みんなで楽しくおしゃべりしながらリフレッシュできる時間を過ごしませんか😊

是非お待ちしております♪

ご予約はこちらから



JIKASENNOKONOKO

のこのこ Instagram

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

〒649-2333 和歌山県西牟婁郡白浜町中1700-2クオリティソフト(株)東館2階

TEL/FAX 0739-45-8818

E-mail:nokonokojikasen@gmail.com





のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～




あけましておめでとうございます。皆さん健やかに新しい一年を迎えられたことと思います。今年は年始から良いお天気が続き、寒いながらも過ごしやすいお正月でした。一方で、インフルエンザが猛威を振っています。どうぞ皆様体調には気をつけてお過ごしください。

今年もゆったりと親子で、子ども同士で、親同士で、職員も交えて、と広場を楽しく利用していただけると嬉しいです。本年もよろしくお祈りします。




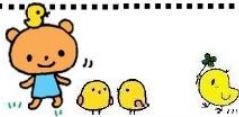
2月の予定

親子ひろば 9:30～11:00
2月10日(月) 自由遊び・紙芝居など

親子リトミック 
2月19日(水) 10:00～10:40頃
(定員) 8組
申し込みが必要です(右のQRコードから)
動きやすい服装でお越しください



のこのこ食堂  食堂はどの年齢の子どもさんにも利用していただけます
2月17日(月) 11:00～12:00 (定員) 20組
(親子100円) ※大人一人増えるにつき+100円



開催場所について



日	2/10(月)	2/19(水)	2/17(月)
場 所	クオリティソフト(株)東館2F 白浜町中 1700-2クオリティソフト(株)東館(TEL 0739-45-8818)		白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-43-8981)
内 容	親子ひろば	親子リトミック	のこのこ食堂 (ひろばはありません)

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(のこのこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

17日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用は予約が必要です。利用される方は2月14日(金)17:00までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこHP



G mail





ママと子ども(赤ちゃん)のほっとスペース 

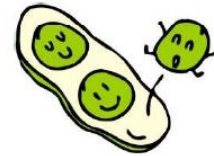
のこのこ

令和7年

2月

子ども(赤ちゃん)食堂

利用料:大人の方のみ 100円



※要予約

開催日 令和7年 2月17日(月)11時~12時ごろ (定員 20組)



※食堂のみの開催になります。広場はありません。

開催場所: 白浜バプテストキリスト教会

白浜町 3137-9 **※駐車場は白浜はまゆう病院様の駐車場になります。**

育児についてや離乳食の悩み相談もできます。

みんなで楽しくおしゃべりしながらリフレッシュできる時間を過ごしませんか😊

是非お待ちしております♪

ご予約はこちらから



JIKASENNOKONOKO

のこのこ Instagram

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

〒649-2333 和歌山県西牟婁郡白浜町中1700-2 クオリティソフト(株)東館2階

TEL/FAX 0739-45-8818

E-mail:nokonokojikasen@gmail.com

